長門市

記　者　配　布（発表）資　料

発信年月日：平成２８年７月２７日

所属部課	課　長	担当職氏名	連絡先	TEL 0837-23-1229 FAX 0837-22-0135 E-mail chosei@city.nagato.lg.jp
企画総務部 企画政策課	中谷　信浩	企画調整係 睦田　尚玄		
件　名	長門市地域おこし協力隊（俵山地区担当）小坂隊員が 退任挨拶のために市長を訪問します			

長門市地域おこし協力隊俵山地区担当の小坂隊員が、本年７月末をもちまして３年間の任期を終えることから、退任挨拶のために市長を訪問します。

１　日　　時　　平成２８年７月２９日（金）１０：００～　退任挨拶

２　場　　所　　長門市本庁舎３階　市長室

３　内　　容　　平成２５年８月に長門市第１号の地域おこし協力隊として着任し、俵山地区で活動した小坂隊員が、本年７月末で３年間の任期を終えるため、退任の挨拶のために市長を訪問します。

３年間の活動報告等は行いませんが、取材に来られた方には、これまでの活動の概略等が分かる資料をお配りします。

４　問合せ先　　長門市企画政策課企画調整係　睦田
TEL　0837-23-1229
FAX　0837-22-0135
E-mail　chosei@city.nagato.lg.jp

長門市地域おこし協力隊 活動報告 ～ 俵山地区 ～

俵山地区担当：小坂保成

平成２５年７月　静岡県から家族（妻・息子）で移住。

８月１日より、長門市地域おこし協力隊第１号として、俵山地区に着任。

俵山地区の交流促進、定住促進、俵山温泉の活性化に関する活動、隊員が主体的に行う独自の活動（自主事業）を主な事業として活動を開始しました。

平成２５年１１月　自主事業

インフォメーション看板の設置・里山朝市ポイントカード・俵山特産品シールの制作、自然農法実習実験

１１月１５日から１１月１９日にかけて、静岡県出身のイラストレーター、サノユカシさんを俵山に招き、「里山朝市」のポイントカードのデザインや、大羽山の交差点のインフォメーション看板の製作を行いました。初日には、サノユカシさんと俵山の小中学生との交流イベントも開催し、１１月１９日には、地元の方も見守る中、除幕式を行いました。

平成２５年１１月　空き店舗利用した店作り開始（俵山湯町）

俵山湯町地区にある空き店舗を利用し、焼き菓子とオーガニック雑貨の店の開業を目指して、店づくりを開始しました。

平成２６年５月　焼き菓子とオーガニック雑貨の店ユーカリとタイヨウＯＰＥＮ

妻の店となる「ユーカリとタイヨウ」がオープンしました。

平成２６年１１月１５日　自主事業『ラーメンとお米と野菜たち』開催

俵山の無農薬野菜を使用したラーメンとほたるファーム俵山の有機減農薬米を使用したほっこり塩むすびの提供、野菜とお米の直売を行いました。来場者数約３００名、市内はもちろん、山口県内各所や、広島県、福岡県など県外からの来客もあり、大盛況のイベントとなりました。

平成２７年１０月～１１月　山口県内外にて俵山地区の宣伝活動

県内外のイベントに参加し、観光パンフレットなどを配布して、長門市及び俵山地区を紹介しました。「俵山を知って・来て・楽しんでもらう」を目標として、北九州ボタニカルマーケット、静岡手創り市、周防大島島の村マルシェに参加しました。

地域交流を兼ねた無農薬野菜の栽培

野菜づくりを通じた俵山地区住民との積極的な交流や、体験型教育旅行の実習場としての活用を目指し、俵山地域にある圃場を利用して無農薬野菜の栽培を行いました。

平成２７年５月　俵山中学校閉校に伴う記念品「俵山手ぬぐい」作成

俵山中学校閉校事業に伴う記念品の相談を受けて“閉校しても地域に残る記念品”をコンセプトに、５月より「俵山手ぬぐい」の製作を開始。７月末日に納品され、閉校事業後も俵山の新たな土産物として販売されています。

平成２７年７月１５日　内閣府 地方創生国家戦略特別区域担当　伊藤大臣補佐官　視察対応

平成２７年１１月２７日

山口県中山間地域づくりコミュニティビジネスコンテスト“最優秀賞受賞”

山口県主催のコミュニティビジネスコンテストにおいて、地域産品を県内外に売り込むプランを発表し、最優秀賞を受賞しました。

平成２８年１月　日本スペシャルティコーヒー協会主催　コーヒーマイスター認定資格取得

退任後の創業に向けた資格を取得しました。コーヒーマイスターとは、コーヒーに対する深い知識と基本技術取得したプロのコーヒーマンのことで、日本では初めての認定資格となります。資格取得者：全国 3,700 名・山口県内 17 名（取得時点）

平成２８年１月１２日　自主事業『コミュニティスペース作り』着工

平成２６年５月に妻が俵山湯町地区に焼き菓子店「ユーカリとタイヨウ」を開店したこともあり、地域おこし協力隊の退任後には、自家焙煎による、淹れたてコーヒー及びコーヒー豆の販売を行う事業を立ち上げたいと考えています。

そのため、退任後の創業に向け、ユーカリとタイヨウに隣接する倉庫部分を、コーヒーの販売やワークショップ開催を目的としたコミュニティスペースとして整備しました。

事業内容は、コーヒー豆の販売、小売り宅配、焼き菓子店横でのコーヒーテイクアウト販売を 3 本柱として計画しています。宅配は近隣地域の見守り活動も兼ねたものとし、またテイクアウトコーヒーで観光客の俵山地区内散策を促すなど、地域への社会貢献にもなる事業を目的としています。

その他の活動

地域の各種会合等への参加

・山口県活力創出推進委員会議・NPO 法人ゆうゆうグリーン俵山理事会
・長門市観光推進会議・俵山中学校統廃合検討委員会　・俵山ビジネス研究会 等
※山口県活力創出推進会議においては、自身の経験を基に移住促進や創業支援について意見を述べています。（任期２年間）

地域の各種イベントへの参加

さとやま朝市、ほたる祭り、チンドングランプリ等の俵山地域で行われる各種イベントへの参加も積極的に行いました。